

小型濁水処理装置「きよみずくん」

株式会社ホウショウEG（愛知県豊川市）

概要

・比較的小規模な土木工事による濁水及び各種産業廃水を連続的に凝集沈殿処理し、浮遊物（SS）質量等の排水基準を満たして処理水を放流する、小型濁水処理装置。

特徴

1. 特殊粉体凝集剤（ハイパーフロック）使用により、幅広い濁水及び廃水の処理が可能。
2. シンプルな構造・システムにより、操作が簡単でメンテナンスも容易。
3. 小型で軽量なため、取扱いが容易で設置占有面積が小さい。
4. トラック車上での運転が可能のため、濁水の発生場所での処理が可能。
5. 各種脱水機などと組み合わせることにより、汚泥の脱水固化処理が可能となり、廃棄物処分費を軽減。



きよみずくん タイプI-AO



きよみずくん タイプミニ

	タイプI-AO	タイプミニ
処理能力（m ³ /h）	2.5～6.0	0.2～1.0
SS成分処理範囲（mg/ℓ）	100～20,000	100～20,000
凝集剤使用量（g/m ³ ）	50～1,000	50～1,000
凝集剤タンク容量（ℓ）	13～50	13～50
汚泥引抜方法	汚泥引抜ポンプ	汚泥引抜ポンプ
設置寸法（m）	2.0×1.0×2.5	1.1×0.55×1.7
本体乾燥重量（kg）	800	230
電動機容量（kW）	2.59	0.515

導入実績

- ・ 矢板打ち現場での濁水処理
- ・ 立坑水替工事での濁水処理
- ・ 砕石加工工場での濁水処理
- ・ コンテナヤードでの洗浄水の処理
- ・ クレーン整備工場での洗浄水処理
- ・ 自動車部品加工工場での廃水処理
- ・ 印刷工場での廃水処理
- ・ 塗装ブースの廃水処理
- ・ 電子部品工場での洗浄水の処理



住宅街の河川改修工事現場



ビル地下の雨水利用システム



汚染土壌の六価クロム処理

効果

優れたランニングコスト

- ・ 薄い濁水から高濃度の濁水処理まで対応可能で、従来の凝集剤使用量の1/10で処理。
例) SS成分：100mg/L~200,000mg/Lの場合、1,000Lあたりの凝集剤使用量は15g~200gで処理可能。(当社凝集剤：ハイパーフロックN型使用の場合)

経済性と信頼性



- ・ 「きよみずくん」シリーズに標準搭載の「粉体定量供給装置」は、粉体供給量を調整でき、凝集剤を無駄なく経済的に使用できる。
- ・ 可動部に特殊加工を施し、鉱物系粉体等の硬度のある粉体でも磨耗しにくいものとなっており、またシンプルな構造で、メンテナンスも容易。(実用新案申請中)

販路開拓の取組

- ・ 小口径推進工法「スピーダー工法」積算資料の、濁水処理工に採用されている。
- ・ 国内での販売台数は200台超。
- ・ 現在、海外トレードチャンネルにて、多数の国から問い合わせ有り。

企業概要

代表者：代表取締役社長 大久保篤志
資本金：1,210万円 従業員数 5名
主な製品等：小口径推進機 濁水処理設備
U R L： <http://www.houshou-eg.com/>

連絡先

藤野真考
所在地：愛知県豊川市南千両2-40
T E L：0533-84-5008
E - m a i l： mail@houshou-eg.com